令和６年度　北海道中学校体育大会

第５５回　北海道中学校スケート大会
スピードスケート競技　開催要項

１．主　　催　北海道中学校体育連盟・北海道教育委員会・苫小牧市教育委員会・（一財）北海道スケート連盟

２．主　　管　東胆振中学校体育連盟・苫小牧市中学校体育連盟・苫小牧スケート連盟

３．後　　援　北海道・苫小牧市・北海道都市教育委員会連絡協議会・北海道町村教育委員会連合会
北海道中学校長会・苫小牧市中学校長会・（公財）北海道スポーツ協会
（公財）苫小牧市スポーツ協会・北海道ＰＴＡ連合会・札幌市ＰＴＡ協議会・北海道新聞社

４．会　　期　令和７年１月１０日（金)～１２日（日）

５．会　　場　苫小牧市ハイランドスポーツセンター
〒053-0035 苫小牧市高丘４１番地　　TEL　0144-34-3522
※開・閉会式は実施しない。代表者会議は書面にて行う。

６．競技種目　スピードスケート競技
〔男子〕500m　1,000m　1,500m　3,000m　5,000m
〔女子〕500m　1,000m　1,500m　3,000m

７．日　　程

<table>
<tr><th></th><th>7</th><th>8</th><th>9</th><th>10</th><th>11</th><th>12</th><th>13</th><th>14</th><th>15</th><th>16</th><th>17</th><th>18</th></tr>
<tr><td>１月１０日(金)</td><td></td><td colspan="3">滑走不可</td><td>受付</td><td colspan="4">公式練習</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>１月１１日(土)</td><td></td><td>公式練習</td><td colspan="6">競技</td><td colspan="2">公式練習</td><td></td></tr>
<tr><td>１月１２日(日)</td><td></td><td>公式練習</td><td colspan="6">競技</td><td colspan="3"></td></tr>
</table>

※競技の間にそれぞれ種目ごとにウォームアップ時間を設ける。

８．参加資格

（１）北海道中学校体育連盟に加盟する中学校・中等教育学校・義務教育学校に在籍する生徒で、北海道中学校体育大会への出場資格を得、当該学校長及び当該地区中体連会長が出場を認めた生徒とする。

（２）年齢は、平成２１年４月２日以降に生れた者に限る。

（３）前項以外の生徒が参加を希望する場合は、令和６年６月３０日までに北海道中学校体育連盟に申し出ること。

（４）参加生徒の引率者及び監督は、当該学校の校長・教員・部活動指導員及び地域クラブ活動の指導者とする。ただし、市町村教育委員会の判断に基づき、学校長がやむを得ないと判断した場合には、外部指導者のみの引率及び監督業務の遂行を認める。

（５）外部指導者（コーチ）は校長が認めた者で北海道中学校体育連盟に登録された者とする。

（６）監督・引率者は、部活動の指導中の暴力等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であること。外部指導者（コーチ）は校長から暴力等による指導措置が無いこと。

（７）チームは、単一学校で編成されたものとする。但し、地区中体連会長が認めた複数校合同チーム、実施の事業主体が市町村教育委員会または市町村中学校長会である拠点校部活動はその限りではない。（該当競技のみ）複数校合同チーム、拠点校部活動の監督・引率は出場校の校長または教員があたるものとする。但し、やむを得ない場合は、代表監督・引率を認める。

（８）参加者は、開催要項に掲げる個人情報の取り扱いについて了承するものとする。

（９）同一年度内の参加は１人１競技とする。但し、夏季競技と冬季競技の重複は認めるものとする。

(10) 北海道中学校体育大会における参加の特例

◎学校教育法１３４条の各種学校在籍生徒

①学校教育法第１３４条の各種学校（第１条に掲げるもの以外）に在籍し、北海道中学校体育連盟の各地区予選会に参加を認められた生徒であること。

②参加を希望する各種学校は以下の条件を具備すること。

Ａ北海道中学校体育大会の参加を認める条件

ア北海道中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。

イ生徒の年令及び修業年限が我国の中学校と一致している単独の学校で構成されていること。

ウ参加を希望する学校にあっては、運動部活動が学校教育の一環として、日常継続的に当該校顧問教員の指導のもとに、適切に行われていること。

Ｂ北海道中学校体育大会に参加した場合に守るべき条件

ア北海道中学校体育大会開催基準を守り、出場する競技の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

イ北海道中学校体育大会参加に際しては、責任ある当該校校長又は教員が生徒を引率すること。また万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。

ウ大会開催に要する経費については、必要に応じて応分の負担をすること。

◎地域クラブ活動に所属する中学生

①地域クラブ活動に所属し、北海道中学校体育連盟の各地区予選会に参加を認められた生徒であること。

②北海道中学校体育大会に参加を希望する地域クラブ活動は以下の条件を具備すること。

Ａ北海道中学校体育大会の参加を認める条件

ア北海道中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。

イ生徒の年令及び修業年限が我が国の中学校と一致している（中学校に在籍している生徒であること）。

ウ地域クラブ活動にあっては、日常継続的に代表者もしくは指導資格を有する指導者の指導のもとに適切に行われていること。

エ『運動部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方に関する総合的なガイドライン』（令和４年１２月２７日スポーツ庁・文化庁発出）の「Ⅱ 新たな地域クラブ活動」を遵守していること。

オ当該競技を管轄する北海道競技団体もしくは地区競技団体に登録されていること。かつ同じ内容で地区中学校体育連盟に登録していること。

カ北海道における予選会となる全ての大会において、競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。

キ地域クラブ活動で全国中学校体育大会につながる大会に参加する場合、在籍中学校での大会参加

は認めない。その逆も同様である。

Ｂ北海道中学校体育大会に参加した場合に守るべき条件

ア北海道中学校体育大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

イ北海道中学校体育大会参加に際して、地域クラブ活動においては、責任ある代表者・指導者が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。

ウ北海道中学校体育大会への参加に要する経費については、必要に応じて、応分の負担をすること。

エ団体競技における地域クラブ活動名での出場は１チームのみとする。（複数のチームの参加はできない）

Ｃ参加を認めない場合

ア北海道中学校体育大会の参加申込に際して、参加条件に虚偽の内容が判明した場合は参加を認めない。

③北海道中学校スケート大会の参加に関する細則

・（公財）日本スケート連盟に登録しているもの。また、同じ内容で北海道中学校体育連盟に登録したものであること。

・（公財）日本スケート連盟登録において、登録した所属で大会に参加すること。

・北海道中学校スケート大会の開催要項にしたがうこと。

(11) 代理監督制について、外部指導者（コーチ）登録を行わず地域で練習しており、本大会においてコーチングができない学校に限り代理監督を認める。

(12) 代理監督は、当該校の校長と北海道中体連および北海道中体連専門委員会が協議し、当該校の校長が監督を引き受けた教員の所属長（校長）と本人に文書にて依頼する。手続きは、様式-1.2.3.4.5 をもって行う。
※様式は、各地区中体連事務局へ請求のこと。

(13) 参加者は、開催要項に掲げる個人情報の取り扱いについて了承するものとする。

９．出場資格

（１）（公財）日本スケート連盟バッジテストＣ級以上のものとする。

（２）所属による各種目の出場制限は設けない。

10．大会規則　本要項に定める以外は、（公財）日本スケート連盟スピードスケート競技規則による。

11．競技方法

（１）競技は 400m標準ダブルトラックＣタイプを使用する。

（２）組合せ及びスタート順については下記の通りとする。

①各距離とも、（公財）日本スケート連盟公式競技会における当該距離の自己最高公式記録により滑走順用ランキングを編成する。

②各組の構成は①によるランキングに基づいて決定し、上位から２名ずつ組み合わせる。各組のスタートレーンはランキングの上位者がインレーンとなる。公式記録が同じもの及び公式記録のない者は抽選により上位者を決定する（主催者による責任抽選）。

③公式記録とは、前年度及び当年度申込み締め切り日までに開催された国際競技会を含む（公財）日本スケート連盟公式競技会における記録で（公財）日本スケート連盟が公表したものとする。

④スタート順は、タイムのない者、次にランキング下位の者から滑走する。

（３）次の種目は男女ともカルテットスタート方式を採用する。

〔１０００ｍ・１５００ｍ・３０００ｍ・５０００ｍ〕

12. 組合せ抽選　令和６年１２月１３日（金）１０時より、開催地において、主催者・開催地・専門委員長・競技団体立会いのもと、抽選を行う。なお、開催２日前に北海道中学校体育連盟ホームページに公表する。(https://www.do-jpa.com)

13. 参加料　参加料５０００円（滑走料を含む）を申し込み時に納入すること。

※申込後の不参加や棄権等においては、参加料および滑走料は返金しない。ただし、大会自体が中止となった場合は、参加料および滑走料を返金する。

14. 表　彰　男女ともに入賞は８位までとし、賞状を授与する。なお、３位までの入賞者全員にメダルを授与する。

15. 大会参加申込み

（１）データ締切日　令和６年１２月９日(月)　正午までに送信

（２）参加料・参加申込み書類締切　令和６年１２月１０日(火)　必着

（３）申し込み方法

①参加校および地域クラブ活動は、北海道中学校体育連盟 HP より、参加申込書をダウンロードし、「参加申込書－様式１・２」に必要事項を入力の上、メール送信(添付ファイル)にて申し込むこと。

②上記申し込みデータ「様式１申込一覧」をプリントアウトし、地区中体連会長を経由し、地区中体連が一括し、参加料と一緒に下記へ送付すること。また、必要に応じて、「代理監督者報告書(様式-１)」等の文書も一緒に送付すること。

③全国大会申込支援ファイル（様式２）を各地区専門委員長に送付（データ）すること。各地区専門委員長は地区の選手全員分のデータを取りまとめ、１２月１０日（火）までに、道中体連専門委員長へ送付（データ）すること。

④上記申込とは別に、JSF オンラインエントリーを１２月１０日（火）正午までに行うこと。ただし、副申込書の提出は必要としない。

※データ送信～各所属⇒各地区中体連事務局（専門委員長）⇒開催地実行委員会

※メール送信と正式申し込みの記入内容に差異がないようにご注意ください。

（４）申込先

〒053－0045 苫小牧市双葉町１丁目１１－３　苫小牧市立和光中学校　内
第 55 回北海道中学校スケート大会スピードスケート競技実行委員会事務局蒲生敬洋　宛
TEL 0144-32-5238　FAX 0144-32-5237　E-mail　wakou-jhs7@hokkaido.school.ed.jp

（５）参加料振込先

金融機関：苫小牧信用金庫　緑町支店（店番０２１）　口座番号：１５２４１３９
口座名　第 55 回北海道中学校スピードスケート大会　大会実行委員長　鏡　武志
（ダイ 55 カイホッカイドウチュウガッコウスピードスケートタイカイ　タイカイジッコウイインチョウ　カガミ　タケシ）

16. 宿　　泊　　指定宿泊とする。開催地の指定された宿泊地に「名鉄観光　苫小牧支店」を通して必ず宿泊すること。

17. 全国大会への参加

（１）開催地　長野県　長野市

（２）開催期日　令和７年２月１日(土)～２月４日(火)

（３）参加資格

本大会で、各距離成績上位２４名は、北海道を代表して全国大会への出場が認められる。但し、全国大会２種目エントリーのうち、１種目は本大会の出場種目とする。

（４）申し込み

大会要項、申込書類等については、全中スケート HP(https://www.skate-n.jp/)よりダウンロードし、本大会終了後、期限までに申し込むこと。なお、参加料等は本大会時に納入すること。

（５）参加について

全国大会へ参加する際の宿泊について、宿泊要項において実行委員会より斡旋されている場合は、斡旋された宿泊を必ず利用すること。また、輸送については北海道選手団としての計画輸送を必ず利用すること。

18. 個人情報の取り扱い

（１）大会参加者の氏名・所属・学年はプログラム、掲示板、ホームページ及び記録集「闘志と栄光の軌跡」へ掲載するために利用する。

（２）選手の大会成績はホームページ及び記録集「闘志と栄光の軌跡」へ掲載するために利用する。

（３）選手の写真は、記録集「闘志と栄光の軌跡」へ掲載するために利用する。

（４）選手の生年月日は、年齢を確認するために利用する。

（５）引率者又は監督の連絡先は大会運営のため、緊急を要する場合に利用する。

19. その他

（１）タイムテーブルは、各地区専門委員長に送付し、同時に北海道中学校体育連盟 HP に掲載する。

（２）参加校は、１月１０日（金）の公式練習時に引率責任者及び監督が会場入口ホール受付にて、必ず受付をすること。また、監督には受付時に監督、外部指導者（コーチ）の ID カードを配布するので、大会期間中携帯すること。

（３）参加料の領収書については、受付時に配布する。

（４）前日の公式練習は１２時から滑走可能とし、それ以前の滑走は不可とする。また、密を避けるため、地区ごとに時間を区切って行う。(前半～全十勝　後半～その他の地区)

（５）(公財) 日本スケート連盟競技規則商標登録規定により、選手、監督、コーチが着用するウェアおよびレーシングスーツの規定違反がないように留意すること。

（６）(公財) 日本スケート連盟より派遣される国際大会により本大会(全国大会予選)に出場できない場合は、北海道中学校体育連盟スピードスケート専門委員会の推薦と当該学校長の承諾を受け、北海道中体連会長判断により全国大会への出場権を与えることができる。

（７）プログラムの配布については、参加選手に１部、学校・地域クラブ活動に１部とする。

（８）本大会が何らかの理由で開催できない場合は、開催期日前日までの日本スケート連盟タイムランキングにより、北海道中学校体育連盟が協議をして、出場者を決定する。